きみがいて
たのしく遊び
かたりあい
たのしく学ぶ

北方小学校だより

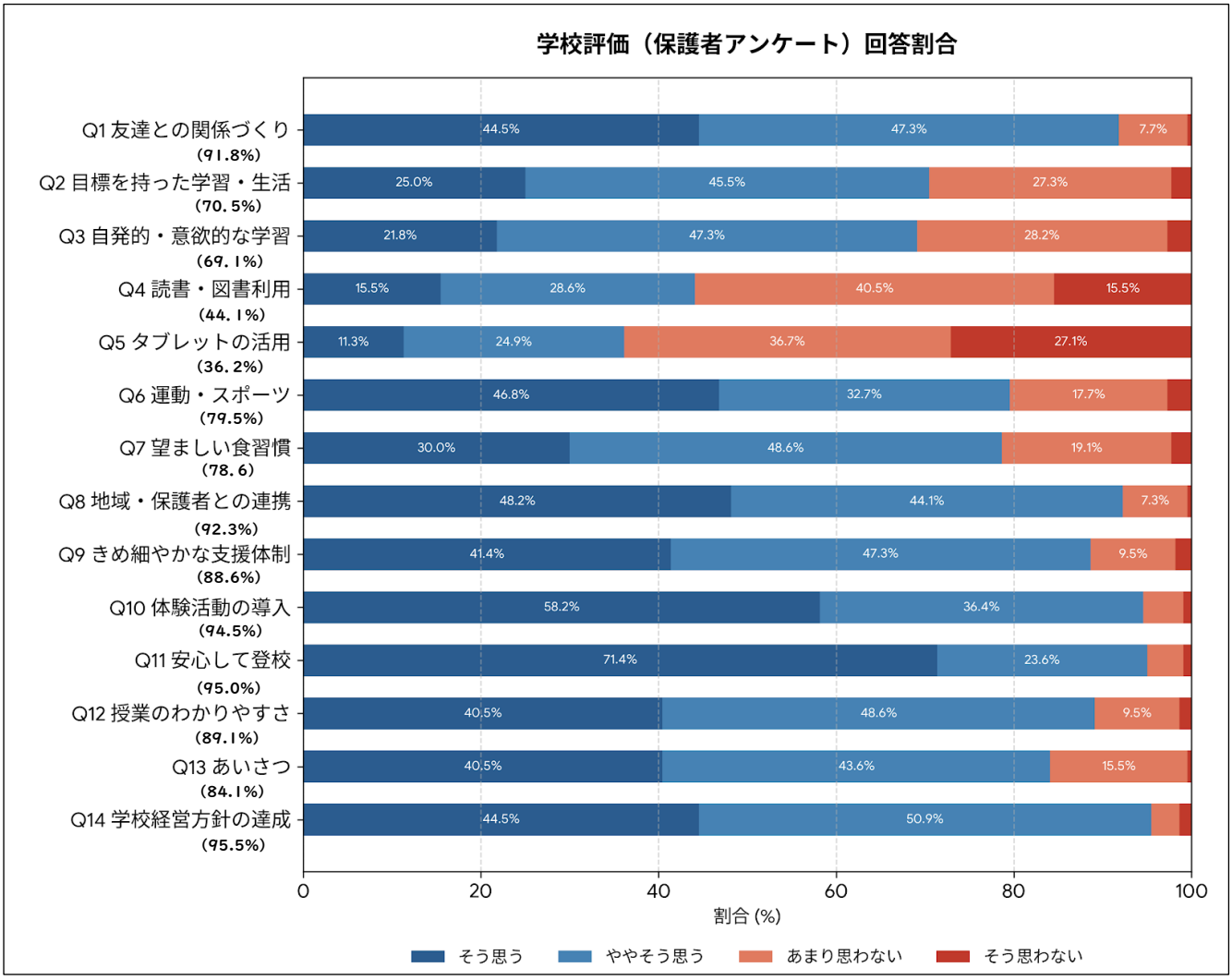
市川市立北方小学校
令和８年９月９日
学校評価お知らせ号
校長　大津　幸夫

学校評価（前期）結果

６月の前期学校評価アンケートにご協力いただきありがとうございました。結果について御報告いたします。（各項目の下に「そう思う・ややそう思う」を合わせた肯定回答率を掲載しています）
全校児童268名中、220名（回答率　約82%）の保護者様に御回答いただきました。

保護者評価

※①～⑩は市内共通項目、⑪～⑭は学校独自設定の項目です。



安心・安全な生活に関して（Q11：95.0%, Q1：91.8%）

安心・安全が学校生活の基盤です。引き続き力を注いでまいります。安心のための「個々児童の心のケア」と「関係づくり」が重要となります。児童との対話を大切に信頼関係を構築してまいります。また、防犯対策として、7月には不審者対応訓練を実施しました。なお、後期には正門の電子錠化が予定されているところです。詳細はまた追ってお伝えいたします。

学校運営・取り組みへの信頼（Q14: 95.5%, Q10: 94.5%, Q8: 92.3%）

学校教育目標『優しい心 進んで学ぶ 元気な子どもをみんなで育てる～自分を大切に 周りを大切に みんなで育てる北方小学校～』の達成と具現化に向けて、後期はより充実した教育活動が予定されています。引き続きご協力のほど、よろしくお願いいたします。

ICT・タブレットの活用（Q5: 36.2%）、家庭での読書習慣・調べ学習（Q4: 44.1%）

これらの項目は特に低い結果となりました。タブレット端末の授業の使用や家庭での活用方法をお伝えするとともに、「読書」を習慣化するために「小さな目標をもたせること」や「身近に本を置く」などの具体的な取り組みを検討してまいります。

また、家庭でのタブレット端末活用法例について紹介します。

①ドリルパークや学習アプリによる復習・予習

端末内にある「ドリルパーク」や学習ソフトを使い、自分のペースで苦手な単元の復習や、次の単元の予習する。

②宿題のデジタル提出・作品づくり

ドリルだけでなく、調べたことをスライドにまとめる、自主学習ノートの代わりにデジタルでレポートを作成する。

③音読やスピーチ、ダンスの録音・録画練習

国語の音読、体育のダンスや音楽の演奏動画を撮影して自分の動きを確認・改善する。

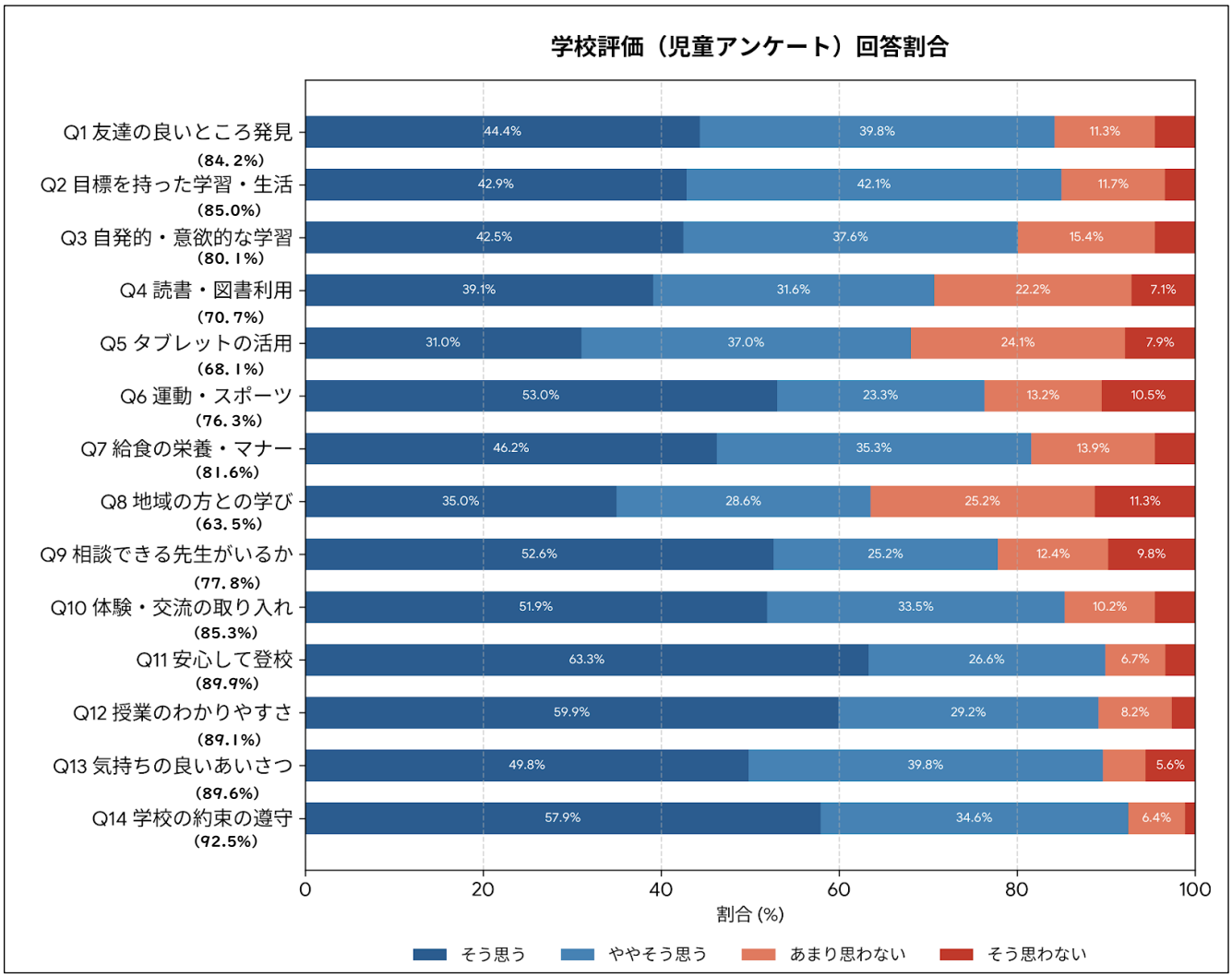
④写真や動画を使った生活・科学の観察記録

植物の成長や、天気の変化、生き物の様子をタブレットのカメラで撮影し、気付いたことを文字で添えて観察記録を作成する。

＜家庭で利用する際の注意事項＞

学習者用タブレット端末を家庭で使う際は、「利用する時間（1 時間だけにする）や時間帯（夜遅く使わないなど）」や「使う場所（リビングなど目の届く場所）。」について、ご家庭で話し合ってルールを決めることが必要です。（YouTube ばかり見ているから困るといったご相談もありました。）

児童評価※①～⑩は市内共通項目、⑪～⑭は学校独自の項目です。



学校生活への安心感と規範意識（Q14: 92.5%, Q11: 89.9%）・困った時の相談（Q9: 77.8%）

ある程度良好な結果が出ていますが、肯定的でない回答をした児童に寄り添い、対応してまいります。また、困った時に相談できる先生を改めて、児童に周知いたします。

地域社会との関わり（Q8: 63.5%）

外部人材の活用は多く取り組んでおりますが、地域人材と関わる教育活動（出前授業等）を充実させ、地域社会とよりつながりを感じられるような活動を実施してまいります。5年生では、学校支援実践講座に地域の方を助言者として、参加いただく予定です。

皆様からいただいた御意見も含めて結果を教職員全員で共有し、真摯に受け止め、改善にむけて手立てを再確認しながら後期の学校運営に生かしてまいります。

なお、今回の結果は本校ウェブページにも掲載しております。市内共通項目（①～⑩）の結果につきましては、市川市教育委員会のウェブページに掲載されております。

保護者、教職員にとってよりよき「私たちの学校」となりますよう、今後ともご理解とご協力を賜りたく、よろしくお願いいたします。